

うれしい入園・入学、ピカピカの新1年生



幼児センター入園式

4月、町内の小・中学校、幼児センターなどで入学式、入園式が行われました。新1年生の児童は、今年70人、中学生は71人。幼児センターでは、零歳から5歳児まで217人のお友達がお父さん、お母さんと一緒に、いっばいの笑顔で新しいスタートを切りました。

7日、町内4小学校と東川中学校が一斉に入学式を迎えました。

東川小（飯森修校長）では、ピカピカのランドセルにネクタイ、スーツ姿の男の子、かわいいドレススーツ姿の女の子たちが初めての教室で新しいお友達と初顔合わせ。新しい教科書、交通安全の黄色いヘルメット、黄色の傘などをもらって「わくわく」いっばいの笑顔が弾みました。町では今年から、子供たちのため

に大きなプレゼント制度が3つスタートしました。

新入学児童全員に親子で読み聞かせの機会を増やしてもらうマイブック

・マイトーク（本のプレゼント）、小学校を卒業する全児童に英語の辞書

プレゼント、もう一つは、

子育て家庭の保育料負担を大幅軽減する制度の導入です。

保育料は、昨年まで第1子が幼児センターに通園している場合、その間に通園している子は、第2子2分の1、第3子10分の1に軽減してい

ました。

しかし、これでは一番上の子が小学校に進学すると、妹、弟の保育料が負担増になってしまいます。

そこで、今年から第1子が小学校6年生までの間、第2子以降の保育料負担軽減期間を延長したのです。

これで子育て世代の負担は大幅に軽くなりました（3、4頁参照）。

なお、今年の新入生の幼児、児童、生徒数は次のとおりです。

▼東川幼児センター 短時間57人、長時間18人▼東川小 51人▼東川第一小 7人▼東川第二小 8人▼東川第三小 4人▼東川中 71人▼東

1年間の無事故願って交通安全祈願祭

4月7日、東川神社前の交通安全の碑前で町交通安全協会（藤田裕三会長）が春の交通安全祈願祭を行いました。祈願祭のあと、東川ライオンズクラブ、町交通安全指導員の皆さんがすぐ前を通っているメイン道路で本格的行楽シーズン入りを



前に、ドライバーに安全運転を呼びかけました。

関係各団体から約70人が集まりました。松岡市郎町長は「交通事故は人災。事故をなくするために、家庭から、職場から、学校から声を掛けることが大切」

とあいさつ。藤田会長は「死亡事故につながるかねない物損事故は年間160件にも上っており町内の事故は多い。事故を減らす努力をしなければならぬ」と気を引き締めました。

町内の交通死亡事故は、一昨年8月5日以来ゼロ記録が続いています（4月21日現在）。



新しいお友達と新しい机で笑顔いっぱいの子供たち

80人

川養護学校 31人（小学部9人、中学部12人、高等部10人）▼東川高校